

菜の花まつり実行委員会

1. 構成員
- | | | | | | |
|--------|------|------|------|-------|--|
| 実行委員長 | 大野能巨 | | | | |
| 副実行委員長 | 澁谷将志 | | | | |
| 実行委員 | 岩下大輔 | 加涌章吾 | 小崎都雄 | 澤井理恵 | |
| | 静間真吾 | 梨木康隆 | 田辺 慶 | 横橋一十三 | |

1. 予算額 未 定

1. 運営方針

日高市のシンボルである日和田山の麓、巾着田で行われる菜の花まつりは、今年で11回目の開催となり参画して7年目を迎えます。我々の活動エリアである日高市において、数少ない事業としてメンバー一丸となり運動発信し続けてきました。今後も日高市と飯能青年会議所がともに協力し、まちの魅力を発信し続けていく事で、まちに興味関心を持ってもらい、さらに我々の運動を多くの人に知っていただく事業として参画し続けていかなければいけません。

日高市の魅力である豊かな自然環境の中で、私たちが今まで培ってきた経験を軸に新しいメンバーの発想を取り入れ、親子が協力し合い楽しみながら参加でき、心に残るような事業にチャレンジします。設営・運営では、今までの経験を引き継ぎ実行委員会が先頭に立ちLOMメンバーが一つになれる事業にしていきます。そして、事業を通じ行政やまちの方たちに、我々の運動を広く伝播出来るようにしていきます。

市民一人ひとりの心に残る事業にすることで、このまちを好きになり、郷土愛を育んでいくことが出来ます。このまちの魅力を多くの人を知り、語り、思い出として残してもらう事が出来れば、より良いまちの未来像を描けるはずです。そして、我々の運動も理解してもらう事で、飯能青年会議所は市民にとって身近な団体となり、今後の運動展開にも繋がります。何より、事業を通じ苦楽をともにしたメンバーは、固い絆で結ばれ飯能青年会議所はより強い組織となります。

1. 事業計画

- ① 菜の花まつりへの参画